

根来山げんきの森だより133号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

げんきの森5・6月のお知らせ

○鳥たちは子育て真っ最中

管理棟の軒下ではツバメが巣作りの最中です。あちらこちらに掛けてある巣箱では親鳥が餌を運んでいる姿が見られます。ヒナたちが育っているのでしょう。



案内しています。また、タウン紙では2週間程前に掲載されます。

色々な案内を見て申込みをいただいていたのですが、イベントの申込み受付は2ヶ月前からすることになりました。

イベントに参加し、帰りに来年の申込みをしてくれる方もいましたが、受付けることが出来なくなりました。ご面倒ですがよろしくお願ひします。

受付中イベント

7/11(土) キノコ観察会

7/18(土) 夜の生き物観察会

7/20、22、23、24 夏休み木工教室

7/25(土) 夜のネーチャーゲーム (未定)

○イベントの申込みについて

一受付けは2ヶ月前から一

げんきの森で開催するイベントの情報は、ホームページでは数ヶ月前から、「たより」では1ヶ月前に

根来山の草木 テイカカズラ (キョウチクトウ科)

北海道以外の広い地域で見られる常緑のツル植物です。和歌山では日当たりのいいミカン畑の石垣などに密生して育ち、花時にはジャスミンのような甘いいい香りがあたりに漂います。

日当たりの悪い場所で細々と生きてるものは大きさ1cm程の小さな葉を付けていますが、日当たりのいい場所に蔓を伸ばして大きく成長し始めると3cm程もある大きな葉を付け花を咲かせ始めます。この葉の大きさの違いから慣れないうちは同じ植物だとは気がつきません。

有名な有毒植物のキョウチクトウと同じ仲間の植物で、テイカカズラにも毒があります。こんな固い葉を食べる人はいないと思いますが、食べると嘔吐や麻痺(まひ)を起こすことがあるそうです。また、ツルや葉をちぎると白い汁が出てきますがこれにかぶれる人もいますので気をつけるにこしたことはありません。



でも、小さな葉がかわいく白い花も美しいので個性的な庭を演出する植物として庭木としても人気がある植物です。

げんきの森ではバリアフリートレイルのコンクリートの擁壁をこの葉で隠してもらおうと10数年前に擁壁の足元に植えたのですが、日当たりが悪くあまり成長してくれませんでした。それでも、何株かは歩道まで這い上ってきています。

名前は、ある女性を愛した藤原定家が死後も彼女を忘れられず定家葛に生まれ変わって彼女の墓にからみついたという伝説から名付けられました。



根来山げんきの森 5月～6月の催し

昆虫調査隊員募集中:基本的に子どもを中心に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中:私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。

写真(A4)募集中:根来山げんきの森で撮った写真を募集しています。管理棟入り口に展示します。

6/6(土) 自然観察会

このところ変な気候ですが、初夏に入って山はどうなっているでしょう。森の先達と草木を観て歩きましょう

日時：6月6日(土)13:00～

参加費：200円 (小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟まで。

6/7(日)ふれあいの森プレーパーク

--森で遊ぼう-- 毎月第1日曜は「森で遊ぶ日」

5月は久しぶりのプレーパークでした。沢山の子供たちが集まってくれ楽しい一日でした。暑くなりますが、お弁当とお茶を持って来て、のんびり遊んで下さい。

日時：6月7日(日)10時～15時 (受付14時まで)

都合のいいときに来て遊んで下さい。

参加費：一人100円 (保険料として)



根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

5月16日(土) 9:00～曙山会(草刈り)

11:00～サンパル(クラフト)

17日(日) 9:30～定例活動・総会・

新規倶楽部員研修

22日(金)13:30～グリーンツーリズム会議

23日(土) 9:30～竹細工同好会

24日(日) 9:30～ネイチャーゲーム

10:00～森づくり塾

10:30～大町子ども会(ツリークライミング・クラフト)

10:30～和歌山森林と樹木の日記念式典
(緑花センターにて)

27日(水)10:00～里地調査(植物)

6月 6日(土)13:00～自然観察会

17:00～運営会

7日(日)10:00～プレーパーク

14日(日)10:00～昆虫調査隊

20日(土)10:00～粘菌観察会

21日(日) 9:30～定例活動

27日(土) 9:30～竹細工同好会

それぞれの活動のお問い合わせは事務局または管理棟(Tel&FAX0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp

6/20(土)粘菌観察会

粘菌とは聞き慣れない言葉です。森の中をアメーバのように動きながら成長し、時期が来ると小さなキノコのように胞子をとばす不思議な生き物です。南方熊楠が研究した生き物として有名です。

今回、初めての粘菌観察会を開催します。

日時：6月20日(土)10時～15時 (受付9時30分)

参加費：一人200円 (小学生以上)

持ち物：弁当、水筒、袋類、図鑑 (あれば)

定員：20名

申し込み：事前申し込みが必要です。締め切りは6/18
ですが定員になり次第締め切ります。

指導：和歌山県立自然博物館学術研究員
山東 英幸さん